

地域づくり技術研究所活動報告

平成28年度 vol.6

『建設技術フェア2016in中部』に出展

平成28年10月20日・21日、吹上ホールにて「建設技術フェア2016in中部」が開催されました。この催しは、産学官の技術交流の場を提供し、技術開発や新技術導入の促進を図るとともに、建設技術の魅力と社会資本整備の必要性を紹介することを主な目的としています。当研究所は、これに出展し、防災力の向上に向けた啓発活動を実施しました。

■実施年月日

平成28年10月20日(木) 10:00~17:00

平成28年10月21日(金) 10:00~16:00

■実施場所

吹上ホール(名古屋市中小企業振興会館)

■主催

国土交通省中部地方整備局

名古屋国際見本市委員会(構成:名古屋市、愛知県、名古屋商工会議所 他)

■共催

一般社団法人中部地域づくり協会、公益社団法人土木学会中部支部

■来場者

約15,000名(2日間)

■当協会出展ブース見学者

約150名(2日間)

■実施内容

・映像上映

DVD「自然に学び、自然に備える ～中部の自然災害からの教え～」
「迫り来る南海トラフ巨大地震に備えて」

・パネル展示

9.12豪雨災害(安八豪雨)、濃尾地震

・液状化実験

・啓発資料

近年の豪雨災害記録集2015

建設技術フェアは、当研究所の継続的な活動として平成22年より参加しており、今回で7回目の出展となりました。出展テーマを「大規模災害に学ぶ地域防災力の強化」と題し、継がれる先人たちの知恵と教訓をとりあげ、自然災害に対する備えの重要性を分かり易く、パネル展示や映像の上映等を実施しました。体験型の液状化実験には多くの方の関心を引き、液状化対策等の問い合わせもありました。

